



## 懐かしい16ミリフィルム映画の映写会のご案内

西岡 恭一

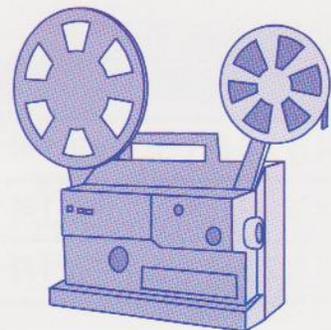
遠い夏、「カタカタカタカタ」団扇を扇ぐ音に混じって聞こえてくる映写機の音。  
フィルムを架け替えるつかの間の時間にも飛ぶように売れたアイスクャンデー。  
学校の講堂の中は子どもからお年寄りまで超満員。今日の映画は三船敏郎主演の「無法松の一生」、映画が終わると講堂の中は大きな感動に包まれました。

こんな経験をした方は沢山いることでしょう。昭和30年代は特に娯楽として映画が盛んで、都会以外では映画館のような本格的な35ミリフィルムのものでなく、少し小型の16ミリ映写機を仕様する映画の恩恵を受けました。その後、時代の進歩とともにフィルムからビデオ、DVDへと進み、映画も町の映画館から家庭の中に入り、16ミリフィルムの映画は主に社会教育、学校教育、人権教育専門となり、いつの間にか私たちの視界から消えてしまいました。

高知では、現在16ミリフィルムを所蔵している機関は県・市とも視聴覚ライブラリーなのですが、フィルムの貸出しは多くても年に4~5度位の様相です。私たちNPO法人高知県生涯学習支援センター「KOLEC」では県の委託を受けて主にそのフィルムの保守・点検をしておりますが、今では借り手のなくなったフィルムの中に、素晴らしい内容をもったものがたくさんあり、この貴重な財産をなんとかもう一度社会に戻したいと思い、この春から定期的に映写会を開く企画を立てました。

県の所蔵するフィルムの中には、今では希薄になりつつある人間関係や家庭関係を描いたものが多く、見終わったあと心がとても安らぎ、感動を与えてくれる映画が数多くあります。懐かしい県民ニュースや東京オリンピックの映像なども併映して、お茶を飲みながら、おしゃべりしながらスクリーンに映る懐かしいの映像を楽しみ、老いも若きもたくさんの方が集えるような映写会になることを願い計画しました。

今年は大原町からも温かな人の輪を広げたいですね。



# 生涯学習は人生を通じて自発的に行われる学びのすべて

—高知県教育委員会事務局生涯学習課長—

平成18年12月に教育基本法が改正され、第3条に「生涯学習の理念」が条文化されました。

## 【生涯学習の理念】

第3条 国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

生涯学習には、あらゆる学習が含まれます。

私たちにとって一番身近にある学校教育も生涯学習の一部です。幼少年期の学習が成人後の学習の基礎となり、さらに高齢期の学習に発展していくなど、生涯にわたって“学ぶこと”生涯学習が重要であり、学び続けられる仕組みや学習の成果を生かすことのできる社会の実現が求められています。一人ひとりが自発的意志に基づいて行う「生涯学習」によって生活の向上、職業能力の向上、さらには自己実現が可能です。自らの人生を豊かにしてくれる「生涯学習」が県民の皆様方の中に根付いていきますよう取り組んでまいります。平成22年度の秋には、本県で「全国生涯学習フェスティバル」も開催されます。今、本県の“生涯学習元年”の始まりを感じているところです。

## 16ミリフィルム映写会と文化講演会のご案内

- 日 時 4月18日(土) 午後1時～午後3時
- 参加費 800円 (飲み物付き)
- 題 名 ビキニの海を忘れないで (ナレーション 吉永 小百合)
- 内容紹介

高知県の高校生が自主的なゼミナールをつくり、それぞれの地域の埋もれた歴史を掘り起こしたり、平和学習に取り組む中で“足元から平和と青春を考えよう。”とビキニ事件の真相に光を当て、調査を通じて出会った人々から自分達の青春と生き方を学んでいく姿が描かれています。

- ◎ 当日は、映画制作の関係者の方にもおいでいただけます。  
講演の後、コーヒーや紅茶を飲みながら、懐かしい16ミリの世界に浸りませんか？  
上記の映画の他にも高知県に関係のある記録や県民ニュースなど昔の映像もご覧いただけます。  
NPO 高知県生涯学習支援センターでは、4月より月2回のペースで、映写会を開催いたします。  
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

開催日時	16ミリフィルム題名	主演
4月25日(土)午後1時～	心を結ぶ愛のハーネス	川谷拓三
5月9日(土)午後1時～	父と母の新婚旅行	田中春夫
5月23日(土)午後1時～	いのち輝く灯(アニメ)	大滝秀治(声)

## パソコン教室「エンゼルハンド」

平成20年10月4日、聴覚障害児対象パソコン教室「エンゼルハンド」が開講しました。この教室では、パソコン指導専門の先生の説明を、手話の先生が通訳しながら学習を進めていきます。

ろう学校に通う子供達も、公立小学校難聴児教室に通う子供達も参加しています。

パソコン操作が初めての子供達は、最初は文字を打つのもゆっくりでしたが、回を重ねる毎に両手でタイピングができるようになりました。

今年の春からは、タイピング検定の勉強も始めていきます。

その他の検定も受験ができるような体制を整えていきたいと思っています。

教室は、毎週土曜日の午前のコース、午後のコース、月曜夕方コースの3コースがあります。随時、生徒募集をしておりますのでお気軽にお問い合わせください。



お問合せは、電話にてお願いします。

TEL 088-833-0022 (9:00~17:30)

お申込みは、FAXにてお願いします。

FAX 088-833-0023

## KOLEC 進路相談



回	開催日	参加人数	講師
1	2004年 5月25日	34人	広瀬 典民氏
2	2004年 9月15日	55人	小草 栄喜氏
3	2004年 12月15日	24人	友村 憲朗氏
2005年		個別相談随時開催	
4	2006年 9月16日	42人	前田 正也氏 浜田 幸広氏
5	2007年 9月22日	45人	古口 高志氏
6	2008年 3月22日	13人	パネルディスカッション
7	2008年 9月	61人	生永 実氏

不登校・高校中退等で、希望している進路に進めない、進み方がわからない。将来や進路について不安だ。など、進路に関し、さまざまな悩みを抱えている方々の一助となることを目的として始めました。この会では、不登校児童生徒、高校中退者への進路に関して、さまざまな角度から対応できるよう個別相談コーナーを設けて、具体的な方向性を示唆できるような体制をとっています。

### KOLEC 進路相談（生涯学習支援センターで通常行っている進路相談）

#### ■メール相談（24時間受付）

info@kolec.jp

#### ■電話相談（9:00~17:30）

088-833-0022

#### ■来所相談（予約制）

088-833-0022

中学生～

（不登校生・高校中退者）

※その他、さまざまな理由で進路についてお悩みの方

# 文化教室一覽

## 柏原 和裁教室

針を持ったことのない方から気軽に始めています。  
年齢層も豊かです。興味のある方は見学にいらして  
下さい。



## バレーボール教室

参加人数も増えて参りまして、毎回元気いっぱい  
仲良く楽しく活動しています。  
健康づくりのための、とても良い運動になっています。



## 藤田紅子と書を楽しむ会（書道入門）

実用書道（ハガキ・金封等）、ペン字、漢字、仮名  
書道と受講者の希望する事が出来ます。教室はなごや  
かな温かい心の通う場となっております。お気軽に教  
室へおいで下さい。初心者の方は、筆の持ち方から指  
導いたします。



## 中国からの帰国者を支援する会

中国から帰国してきた方々との交流を目的とした会  
で、毎週木曜日の午前中に開催しています。毎週の会  
で話われた事をもとに、あちこちで「ことばの教室」  
「唄の会」「各種日常生活支援」等、具体的活動を展開  
しています。



発行 2009年2月20日  
NPO 高知県生涯学習支援センター（KOLEC）  
〒780-8031  
高知市大原町132番地（教育センター分館内）  
電話 088-833-0022 FAX 088-833-0023  
KOLEC 電話進路相談の電話 088-833-0086  
電子メール info@kolec.jp  
URL <http://www.kolec.jp>  
発行人 理事長 山本晋平  
編集 NPO KOLEC 編集室 / 印刷 池田印刷

